（様式３）

# 要旨集の書式（8頁程度）

## 台湾の日本研究（タイトルMS明朝、ボールド、18pt、中央揃え）

## －〇〇〇〇〇〇〇－（サブタイトルMS明朝、ボールド、18pt、中央揃え）

（１行空け）


**要旨**（MS明朝、ボールド、14pt、中央揃え）

（１行空け）

要旨内容（MS明朝、12pt、両端揃え）……

要旨１ページ以内



キーワード：〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇（MS明朝、12pt、両端揃え ）


### 1. はじめに（各節のタイトルMS明朝、ボールド、14pt ）

1.1　（MS明朝、12pt ）

本文[1]（MS明朝、12pt、両端揃え）

1.2　（MS明朝、12pt ）

本文（MS明朝、12pt、両端揃え）

1）用例または番号付き箇条書き（MS明朝、12pt、両端揃え）

2）用例または番号付き箇条書き（MS明朝、12pt、両端揃え）

（１行空け）

### 2. 〇〇〇〇（各節のタイトルMS明朝、ボールド、14pt ）

2.1　（MS明朝、12pt ）

本文（MS明朝、12pt、両端揃え）

2.2　（MS明朝、12pt ）

本文（MS明朝、12pt、両端揃え）

（１行空け）

---

[1] 脚注（MS明朝、10pt、両端揃え）

## 3. おわりに(各節のタイトル MS 明朝、ボールド、14pt )

本文(MS 明朝、12pt、両端揃え)

(2 行空け)

## 参考文献(MS 明朝、ボールド、14pt )

英語 (abc 順、行頭の(A)は不要) (MS 明朝、12pt、両端揃え、インデントぶら下げ 3 字)

(A) Anselm Staruss, Juliet Corbin. (1998) .**Basics of Qualitative Research: Techniques and Procedures for Developing Grounded Theory**, Sage Publications, Inc.

中国語 (日本語で音読した場合の五十音順、行頭の(あ)～は不要) (MS 明朝、12pt、両端揃え、インデントぶら下げ 3 字)

(あ) Anselm Staruss, Juliet Corbin (2001)『紮根理論的研究方法』呉芝儀、廖梅花譯、濤石文化 (原著出版年：1998)

(お) 王靜珠 (2002)「我對托兒所和幼稚園功能整合的建議」『幼兒教育年刊』14、pp. 1-20

(ご) 呉明隆 (2009) 『問卷統計分析實務』五南圖書出版股份有限公司

(り) 林建平 (2005) 「自律學習的理論與研究趨勢」『國教新知』52 (2) 、pp. 8-25

日本語 (五十音順、行頭の(あ)～は不要) (MS 明朝、12pt、両端揃え、インデントぶら下げ 3 字)

(A) Anthony Giddens (2001) 『暴走する社会―グローバリゼーションをどう変えるのか』佐和隆光譯、ダイヤモンド社 (原著出版年：1999)

(あ) 青山征彦 (2015) 「越境と活動理論のことはじめ」香川秀太・青山征彦編集『越境する対話と学び－異質な人・組織・コミュニティをつなぐ』新曜社、pp. 19-33

(ちゅ) 中央教育審議会 (2008) 「学士課程教育の構築に向けて (答申) 」https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1217067.htm (2021 年 10 月 20 日閲覧)

(み) 溝上慎一 (2014)『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』
東信堂
(2 行空け)

【付記】(MS 明朝、12pt、両端揃え)
本稿は〇〇〇〇を修正加筆したものである。(MS 明朝、12pt、両端揃え)